News Release

株式会社インターネットインフィニティー
（コード番号：6545 東証マザーズ）
〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー4 階
http://iif.jp

2018 年 8 月 9 日

―”ケアマネジャー”をパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査―

『CMNR メディカル』をリリース

要介護・要支援の”骨粗鬆症”患者に処方されている医薬品
上位は「ビスホスホネート」「ビタミン D」「PTH」

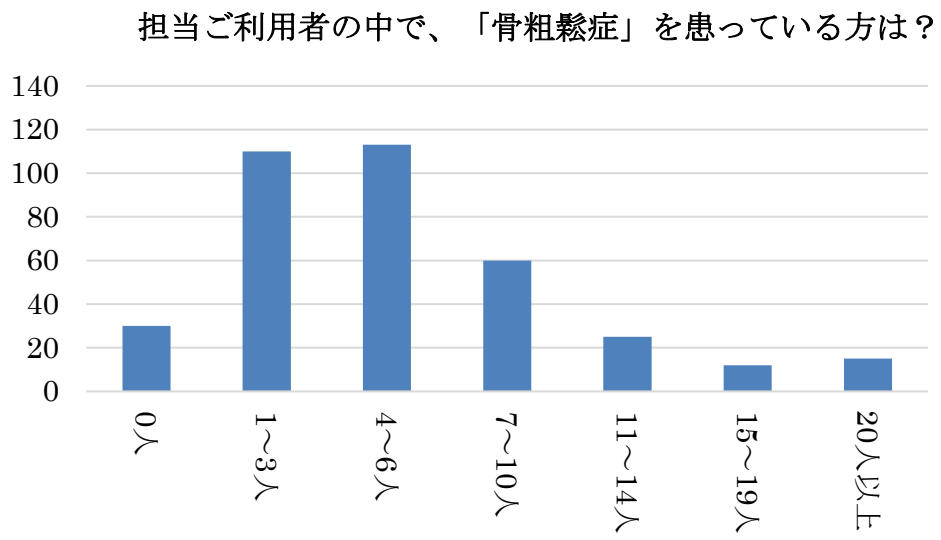
全国のケアマネジャー9 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」（http://www.caremanagement.jp/）、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」（http://www.recordbook.jp/）を展開するなど、日本の健康寿命を延伸する社会の実現に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー（本社：東京都品川区、代表取締役社長：別宮 圭一）は、ケアマネジャーをパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査サービス『CMNR メディカル』をリリースいたしましたのでお知らせいたします。また、第 1 回の調査について合わせて配信いたします。

■調査概要

調査名：CMNR メディカル（第 1 回）「骨粗鬆症のご利用者に関するアンケート」
期間：2018 年 7 月 11 日～2018 年 7 月 17 日
調査パネル：「ケアマネジメント・オンライン」に登録する会員ケアマネジャー
調査サンプル数：506 名（うち居宅介護支援事業所勤務／365 名）
調査方法：WEB アンケート
対象医薬品：骨粗鬆症患者（要介護、要支援）に処方されている医薬品全般
（骨粗鬆症治療薬、血管拡張剤、不整脈用剤、降圧剤、高脂血症用剤、血液凝固阻止剤、抗血小板剤、消化性潰瘍用剤、制酸剤、下剤、浣腸剤、アセチルコリンエステラーゼ阻害薬、NMDA 受容体拮抗薬、神経系用剤、催眠鎮静剤、抗不安剤、糖尿病用剤、解熱鎮痛消炎剤、など）

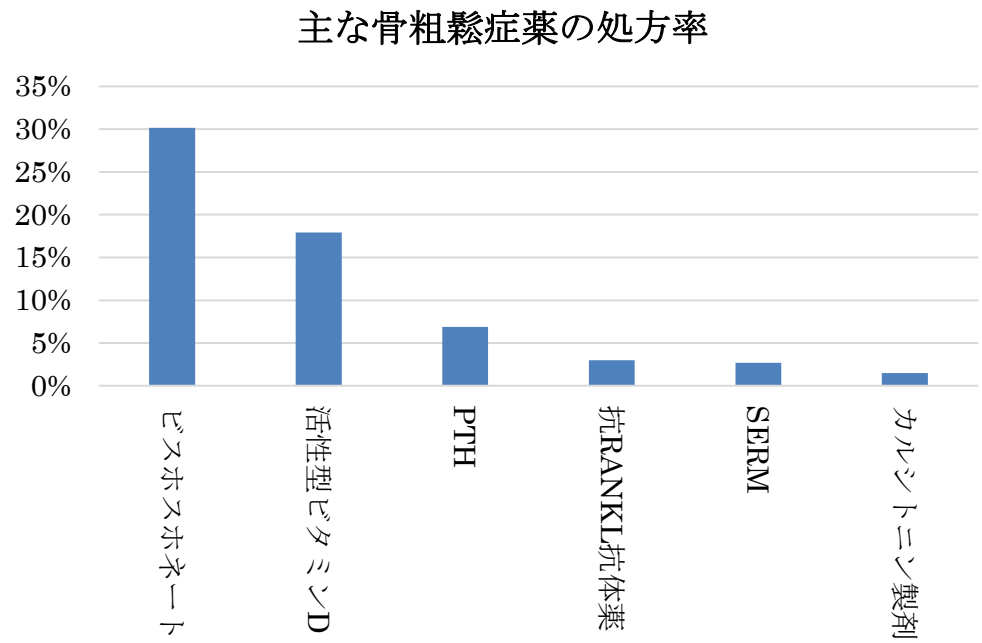
■調査結果（サマリー）

国内の骨粗鬆症患者数は高齢化に伴って増加しており、推定患者数は 1,300 万人と言われております。骨粗鬆症関連の骨折は、ＡＤＬ（日常生活動作）を低下させるだけでなく、その後の寿命も短くするため、健康寿命の延伸のために骨折予防と骨粗鬆症治療は重要です。



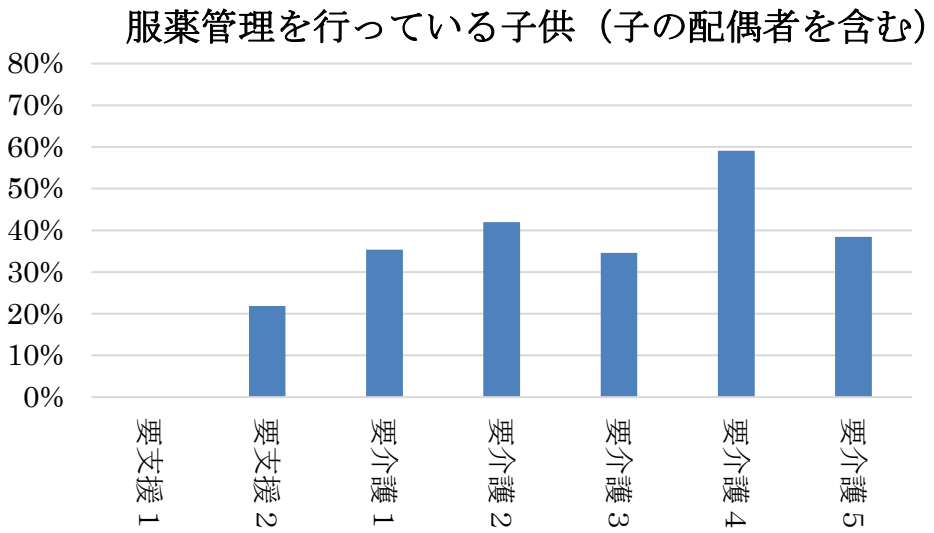
在宅介護を支える居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー（ｎ＝365）の担当するご利用者の中に、骨粗鬆症の患者が「いる」と答えたケアマネジャーは 91.8%でした。ご利用者のうち、骨粗鬆症の患者数は 4～6 人と答えたケアマネジャーが最も多く、ついで 1～3 人となりました。

※参考：ケアマネジャー 1 人当たりの平均利用者数は 26 人（ケアマネジメント・オンライン調べ）



骨粗鬆症薬の中で最も多く処方されているのは「ビスホスホネート」でした。骨粗鬆症のご利用者のうち、「ビスホスホネート」を処方されているのは 30.1%、「活性型ビタミン D」は 17.9%、「PTH」は 6.9%となりました。骨粗鬆症であっても、骨粗鬆症薬を処方されていない利用者も半数近くありました。

また「ビスホスホネート」を処方されたご利用者のうち、同一の「ビスホスホネート」剤を複数の医療機関から処方されている重複処方が 23%ありました。



グラフは、要介護者の服薬管理を行っているのは「子供」（子の配偶者を含む）と答えた割合です。
要介護度が上がるにつれて、ご利用者本人が医薬品の服薬管理を行うのは難しくなっていきます。要介護者が家族と同居している場合には、子供とその配偶者が大きな役割を果たしています。独居、および高齢者夫婦のみの世帯割合を考慮すると、子供と同居している要介護者の服薬管理は要介護度が上がると子供が行っていることが読み取れます。

要介護度が上がっても治療を継続していくためには、介護者の負担が過大にならないようにすることや、独居、および高齢者夫婦へ対応するために訪問看護師、訪問ヘルパー、施設職員、薬剤師など、医療と介護の様々な職種の連携が重要です。

■調査レポート販売のご案内

本調査結果を、詳細レポートとして８月 ９ 日より販売いたします。上記記載以外にも、骨粗鬆症患者の受診医療機関数（要介護度別）、服薬管理者（要介護度別）、骨粗鬆症薬以外の医薬品を含む薬効分類別処方数・重複数などが収載されています。

※医薬品マーケティングご担当者様※
本調査レポートを、医薬品マーケティングに広くご活用いただきたく、製薬企業プロダクトマネジャーなど医薬品マーケティングご担当者様に限り、期間限定無料にてご提供いたします。（発売開始から３カ月間に限り）
是非ご活用、お問い合わせください。

■お問い合わせ窓口■
株式会社インターネットインフィニティー　事業本部　マーケティング部（担当：江口）
TEL:03-6697-5505　FAX:03-6779-5055　MAIL:neguchi@iif.jp

■CMNR メディカルについて■

『CMNR（CareManager Network Research）メディカル』は、医療と介護連携のキーマンである”ケアマネジャー”をパネルとした調査サービスです。複数の医療機関を受診することが多い要介護・要支援高齢患者の処方薬や、服薬管理状況など、医師や薬剤師をパネルとした調査ではなかなか把握しにくい医薬品使用の実態を調査できます。
専門サイト「ケアマネジメント・オンライン」に登録する、日本のケアマネジャー14 万人のうち 6 割に相当する 9 万人のネットワークを『CMNR メディカル』では活用しています。
※ケアマネジャー（介護支援専門員）は、適切な介護サービスを受けられるように高齢者とその家族の支援をしており、医療と介護の連携の要を担っています。

■調査のご依頼について■

「ケアマネジメント・オンライン」では、『CMNR メディカル』をはじめ、ケアマネジャーを対象にした様々な調査を常時行い、企業やメディア、行政などにお届けしています。今後調査を実施してほしい疾患や医薬品のリクエスト等ございましたら、下記窓口までお気軽にお問い合わせください。

■記事引用時のお願い■

・「ケアマネジメント・オンライン」調べ、と明記ください。
・WEB 上での引用に際しましては、「ケアマネジメント・オンライン」に http://www.caremanagement.jp/へのリンク付与をお願いいたします。

■ ■ ■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先■ ■ ■
株式会社インターネットインフィニティー　事業本部　マーケティング部（担当：江口）
TEL:03-6697-5505　FAX:03-6779-5055　MAIL:neguchi@iif.jp

■ ■ ■その他 IR に関するお問合せ先■ ■ ■
株式会社インターネットインフィニティー　IR 担当
TEL:03-6779-4777　MAIL:ir@iif.jp